

みんなで地域づくり事業企画書

団体名	休耕地等村おこし同好会	
事業名	休耕地等村おこし事業	
目的・必要性及び課題	吉岡地区田んぼ 28ha の内、約 8 割程度耕作放棄地となっているため、景観や防災の面から何とかしようということから始まりました。目的は休耕地等再生及び当市の産出品のブランド化を目指し、ホンモロコの養魚とその周辺に池の排水を利用して水稻の自然栽培を行っています。	
内容（課題への検討）	別紙「事業概要書」を参照	
スケジュール	時期	具体的な取組
	4月末	試験池に卵を放流。 周辺不耕作地の草刈り
	5月～10月	稚魚の飼育、池周辺の管理、稲作
	11月～	水揚げ、試食、販売。産業祭出展及び地域啓蒙のための収穫祭開催
役割分担の想定	（団体の役割） <ul style="list-style-type: none"> ・休耕地等の減少 ・当市ブランド品の産出 ・高齢者の雇用促進 ・地域の活性化 	
	（市の役割） <ul style="list-style-type: none"> ・休耕地等の再利用への支援 ・地域特産品づくりの支援 ・農業経営者の育成と支援 ・雇用機会の拡充への支援 	
他団体との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・農業事業団体との水田づくり ・シルバー人材センター ・四街道市みんなで地域づくりセンター ・Y・Y・NOUSONN 及びよつグルメ研究会とのコラボ ・市内そば同好会との連携 	
期待される成果	耕作放棄地の対策、新たなブランドづくり、周辺環境の保全、雇用の促進、地産地消の促進、再生資源の活用	

備考

- 1 「役割分担の想定」のうち（市の役割）は、事業形態がサポート型にあっては、役割がある場合に記載してください。
- 2 「期待される効果」は、数値等を記載してください。